

1) はじめに

本学科では、1 年生前期に導入教育の一環として「建設基礎セミナー」という科目を開講しています。この科目では、本学科のほぼすべての教員個人に数人の 1 年生が配属され、学生主体の研究学習を進めるというものです。今年の統一テーマは「私たちの安全な生活を守る建設技術、環境と調和した社会づくりを目指して」ですが、テーマはグループによって多種多様であり、毎年、学期末には各グループの研究成果の発表会で大いに盛り上がります。以下に発表会当日の状況を報告します。

2) 開催日時等

日 時：平成 23 年 7 月 25 日（月）
14：35～16：20（発表会）、
16：20～17：00（ディスカッション）
場 所：徳島大学工業会館メモリアルホール
およびセミナー室



ポスター前での発表状況

3) 実施状況

*各グループは調査・研究成果に関するB1 サイズのポスターを準備し、自分の発表する会場に貼り付けました。会場は2会場に分かれ、各会場では10のグループが発表を行いました。

*発表時間は1グループ8分で、工夫を凝らして作成したポスターの前で数ヶ月間の取り組みの成果を発表していました。各グループの学生からの発表の後、担当の教員から取り組みのポイントなどについて簡単な解説があります。

*すべての発表が終わると、フリーディスカッションの時間です。他のグループの先生や学生から質問を受けて冷や汗をかきながらも一生懸命答えていました。

*発表会の評価は、教員だけではなく学生も行います。各自の持ち点は3点で、自分が良かったと思うグループにシールで投票をしていきます。

*まだ専門的な知識の無い1年生ですので、理解しにくい部分や、表面的な理解にとどまっている部分もあるかと思いますが、今後のより深い学習への動機付けになればと思います。一人ひとりの学生が立派に発表し、質問に答えている様子を見ると、導入教育科目として効果は十分有していると言えるでしょう。



発表後のディスカッションと学生による投票状況